

かつらぎみらいの森 アイデアコンペ

奈良県社会教育センター(まなびやの森・かつらぎ、かつらぎの森)施設活用に係るデザインコンペティション

奈良県葛城市に位置する「奈良県社会教育センター」は、奈良県が社会教育のための研修施設として1983（昭和58）年に開所し、多くの方々に親しまれてきました。しかしながら、施設の老朽化が進む中、利便性の低下により現状での維持管理が難しくなってきたことから令和3年4月より休館しております。この度、当該エリアの土地を含めた県有資産施設活用の検討を進めるにあたり、まちづくりへどのような活用方法があるのか、又、これからの環境社会に対してどの様に施設利用すべきかを広く公募し、その手掛かりになるべく、このアイデアデザインコンペティションを開催することとなりました。当地の豊かな自然環境を活かし、未来に向けてサステナブルな施設運用を図りながら、単なるコンセプト的な概念を飛び越え、自然環境の利用、既存施設の活用を含め、創造性豊かで自由な提案を求めます。仮に今回ご提案のアイデアデザインに事業者がいた場合、実際のプロジェクト実現に向けて始動することも可能なものです。よって、事業者と共に応募することも可能です。環境負荷低減、既存ストックの利活用に向けて、イノベティブで創造性豊かな提案を求めます。現在、当該エリアは土地・建物とも奈良県が所有していますが、奈良県と葛城市が連携し、地域社会のため、将来のための活用方法を検討しております。

応募登録締切 令和7年 8月29日
応募作品締切 令和7年 9月30日
1次審査 令和7年 10月初旬
2次審査 令和7年 11月2日

応募に関する詳細の募集要項は下記のホームページをご覧ください



<https://www.city.katsuragi.nara.jp>



主催／葛城市 協力／奈良県・公益社団法人日本建築家協会近畿支部